

グローバル・リスク・ウォッチ Vol.6

政府の統治能力が試されるエマージング経済 他

=====

<<index>>

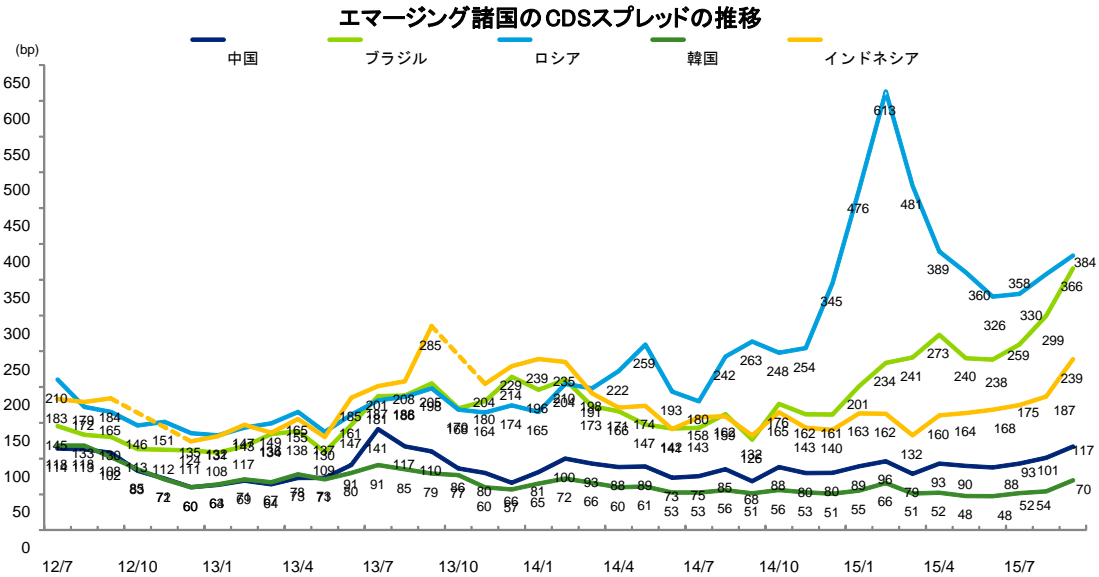
- [1. 政府の統治能力が試されるエマージング経済\(大山\)](#)
 - [2. 新たなステージに入ったデリバティブ規制改革\(岩井\)](#)
 - 3. 強い逆風に直面している新興国経済(祖父江)
 - [4. 世界的なイスラム教徒の拡大\(茂木\)](#)
 - [5. セミナー最新情報\(2015年9月時点\)](#)
- =====

3. 今月の注目指標

強い逆風に直面している新興国経済(有限責任監査法人 トーマツ シニアスタッフ 祖父江康宏)

中国経済の急激な減速や世界的な株価急落に伴う巨額の資本流出によって、新興国は実体経済、金融の両面で強いプレッシャーを受けています。

新興国の経済環境の変調は様々な指標で確認することが出来ます。例えば下図のソブリン CDS スプレッドをみると、8月以降の新興国でのワイドニングが顕著であり、投資家の懸念が如実に反映されていると考えられます。ブラジルやインドネシアのスプレッド拡大が特に際立っていますが、新興国全体で拡大傾向にあり、各国の個別要因よりは中国や金融市場で生じている外部環境の変化が強く影響していることが示唆されます。



注: データは基本的には各月の月初時点。足元は2015年9月1日時点。
 出所: Bloomberg より有限責任監査法人 トーマツ作成

デロイト トーマツ グループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームおよびそのグループ法人(有限責任監査法人 トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、税理士法人トーマツおよび DT 弁護士法人を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、法務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー等を提供しています。また、国内約40都市に約8,500名の専門家(公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte (デロイト)は、監査、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザーサービス、リスクマネジメント、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界150を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスを提供しています。デロイトの約220,000名を超える人材は、“making an impact that matters”を自らの使命としています。

Deloitte (デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(“DTTL”)ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL (または“Deloitte Global”)はクライアントへのサービス提供を行いません。DTTL およびそのメンバーファームについての詳細はwww.deloitte.com/jp/aboutをご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、その性質上、特定の個人や事業体に具体的に適用される個別の事情に対応するものではありません。また、本資料の作成または発行後に、関連する制度その他の適用の前提となる状況について、変動を生じる可能性もあります。個別の事案に適用するためには、当該時点で有効とされる内容により結論等を異にする可能性があることをご留意いただき、本資料の記載のみに依拠して意思決定・行動をされることなく、適用に関する具体的な事案をもとに適切な専門家にご相談ください。